

胆振東部地震に伴う崩壊がもたらす物質移動への影響 ～農工大と科技大の共同研究の成果報告会～

①崩壊がもたらす物質移動の特徴



②植生や土壌の消失が物質移動へ与える影響



③火山性土壌の物理特性



12/23
13:30-



オンライン研究発表会のスケジュール

クリティカルゾーン



はじめに : 13:30~14:00

「クリティカルゾーンにおける物質移動について (仮)」
柴田 英昭 (教授, 北海道大学)

「厚真東部地震で発生した斜面崩壊と土砂流出モニタリング」
水垣 滋 (主任研究員, 寒地土木研究所)

崩壊がもたらす物質移動の特徴 : 14:00~14:30

「Insight from LiDAR-based landslide」
Rasis Putra Ritonga (D3, 東京農工大学)

「崩壊と斜面からの炭素移動量」
八十川 伊織 (B4, 東京農工大学)

植生や土壌の消失が物質移動へ与える影響 : 14:30~15:10

「異なる崩壊面積率を有した山地小流域からの土砂流出特性」
荒田 洋平 (D2, 東京農工大学)

「植生被覆率が河川の溶存有機物濃度に及ぼす影響」
横山 陸 (B4, 千歳科学技術大学)

「植生変化が渓流水の栄養塩流出に及ぼす影響」
野黒 大雅 (B4, 千歳科学技術大学)

火山性土壌の物理特性 : 15:20~15:35

「Effect of volcanic soil physical properties on landslide mobility」
Rozaqqa Noviandi (D2, 東京農工大学)

総合討論 : 15:35~16:00

「地震後のクリティカルゾーンにおける物質移動の変化」